

11 校種をつなぐ

18歳の自分へ (小・中学校での9年間の歩み)

年 組 名前

月 日

キャリア・
パスポート

○ 18歳の自分へ伝えよう。

小学校6年間で一番心に残っていること



中学校3年間で一番心に残っていること



○ 将来の自分を想像しよう。

どんな自分になっていたいか

そう思った理由やきっかけ

○ 小・中学校9年間のキャリア・パスポートを見ながら、**今の自分発** → **未来の自分へ**
自分自身の成長を振り返り、18歳の自分に向けて手紙を書こう。



先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

メッセージから気付いたこと、考えたこと



11 「校種をつなぐ」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

義務教育9年間のキャリア・パスポート等を活用して記入します。振り返ることに配慮を要するケースもあることに考慮しましょう。

11 校種をつなぐ

18歳の自分へ (小・中学校での9年間の歩み)

| | | |
|--------------------|--------------------|------------|
| 年 組 名 前 | 月 日 | キャリア・パスポート |
| ○ 18歳の自分へ伝えよう | | |
| 小学校6年間で一番心に残っていること | 中学校3年間で一番心に残っていること | |

生徒自身が義務教育9年間での具体的な場面を思い起こしながら、自分の成長を実感し、その理由を深く考えることで自分自身の成長を自覚し、今後の更なる成長や意欲につなげることができるよう、じっくり考えさせることが必要です。これまでのキャリア・パスポートを見ながら、自分自身を見つめ直し、記入することができるように支援しましょう。

○ 将来の自分を想像しよう。

自分の成長を振り返ったうえで、将来のなりたい自分についてじっくり考えさせることが大切です。就きたい職業を記入する生徒や、「〇〇な大人になりたい」のような記述をする生徒もいます。両方を認めた上で、「そう思った理由やきっかけ」を考えられるよう支援しましょう。

自分自身の成長を振り返り、18歳の自分に向けて手紙を書こう。

生徒の成長を身近で見てきた大人の一人として、卒業後のさらなる成長を期待して記入しましょう。夢や目標に向かっていけるよう、励ましの言葉を伝えます。

キャリア・パスポートは、生徒自身が進学先に持参することが原則ですが、各学校の実態に応じて工夫しましょう。

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

過去の自分を見つめ、9年間での成長を実感し、自己肯定感を高めて、将来の自分をイメージすることで、生徒のキャリア発達を促すようにします。
将来の自分の姿を具体的にイメージさせて、自分への応援メッセージを記入することができるように支援しましょう。

◎進学先の先生方へ◎

高等学校への入学後の早い段階で、ぜひキャリア・パスポートに目を通していただき、一人ひとりの生徒理解を深めてください。